



芝生用/殺菌剤・植物成長調整剤

オナーWDG[®]

ピラクlostロビン・ボスカリド水和剤

殺菌剤分類 11.7

成分

ピラクlostロビン.....6.8%

[メチル=N-{2-[1-(4-クロロフェニル)-1H-ピラゾール-3-
イルオキシメチル]フェニル}(N-メトキシ)カルバマート]

ボスカリド.....13.6%

[2-クロロ-N-(4'-クロロビフェニル-2-イル)ニコチンアミド]

界面活性剤、鋳物質微粉等.....79.6%

性状

褐色水和性細粒及び微粒

500g入

®=BASF社の登録商標

製造 BASFジャパン株式会社

本社 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階

☎0120-014-660 <https://turf-ornamentals.basf.co.jp>

- ラベルをよく読む。 ●記載以外には使用しない。 ●小児の手の届くところには置かない。
- 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理する。

オナーWDG®

■適用病害と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクトロピンを含む農薬の総使用回数	ボスカリドを含む農薬の総使用回数
西洋芝 (ベントグラス)	葉腐病(ブラウンパッチ) 赤焼病 ビシウム病 炭疽病 ダラースポット病	200倍	100mℓ/m ²	発病前 ～ 発病初期	3回以内	散布	3回以内	3回以内
	葉腐病(ブラウンパッチ) 赤焼病 ビシウム病 炭疽病 ダラースポット病 フェアリーリング病	750 ～ 1000倍	500mℓ/m ²					
西洋芝 (パーミューダグラス)	カーブラリア葉枯病	1000倍						
日本芝 (こうらいしば)		200倍	100mℓ/m ²					
		400倍	200mℓ/m ²					
	フェアリーリング病	1000倍	500mℓ/m ²					

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピラクトロピンを含む農薬の総使用回数	ボスカリドを含む農薬の総使用回数
西洋芝 (ベントグラス)	根重の増加	200倍	100mℓ/m ²	芝生育期	2回以内	散布	3回以内	3回以内
		1000倍	500mℓ/m ²					

⚠ 効果・薬害等の注意

- 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加える。
- 過度の連用はさけ、作用性の異なる薬剤と輪番使用する(耐性菌出現回避)。
- 根重の増加を目的として散布する場合、高温時の根が衰退する時期にあわせて使用する。
- 桑にはかからないように散布する(蚕毒)。
- 使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

- 誤飲、誤食に注意。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせる。使用中に異常を感じた時は、直ちに医師の手当てを受ける。
- 眼に入らないように注意。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当てを受ける(刺激性)。
- 皮ふに付着しないように注意。皮ふに付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とす(刺激性)。
- 散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして洗眼する。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意。
- 公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札を立て、散布中および散布後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。



魚毒性等…河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意(魚類)。使用残りの薬液が生じないように調製し、使いきる。散布器具・容器の洗浄水は河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。

製造場 IPTペルガンデ社 同社工場
ドイツ連邦共和国 06369
ヴァイサント ゲルツァウ ケーテンナー通り1

小分製造場 茨城川口薬品株式会社
茨城県石岡市柏原 16番地1



最終有効年月
(西暦下2けた)